



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより

第15号



● 家内安全、五穀豊穰を願って
(しめ縄づくりに励む飯田川老人クラブ生産部の皆さん)

目次

● 年頭あいさつ	2	● 広域組合議会	14
● 12月定例会	3	● トピックス	15
● 請願・陳情 他	4	● 私もひとこと	16
● 一般質問	5~9	● 潟上探訪	16
● 委員会報告	10~13	● 議長交際費を公表	16

12月定例会

平成21年(2009年)

1月1日発行



年頭にあたって

潟上市議会議長 藤原 幸作

新年おめでとうございます。ことしの干支「丑」は手の先を曲げてつかむ形の象形文字。市民の夢と希望がかなえられ幸運をつかむ最良の年でありますよう祈念申し上げます。

アメリカ発の金融危機、経営破綻、実態経済の悪化は日本にも波及し課題を抱えたまま年越。この世界同時不況は、今後の地方自治体の行財政に大きな影響を与える事は必至であるが、この時こそ「自助、共助、公助」の役割分担と連携を強化し、汗と知恵を出し合い、市民が安全、安心、信頼を享受できる施策の実行により活力あるまちづくりを指向したいものであります。

新生潟上市は五年目に入り、平成十八年から三年間の潟上市総合発展計画実施計画は第二次設定となり、実質的な一本化と共に一層の政策充実が遂行されるものと存じます。第一次計画を見直して策定される新計画のキーワードは、子どもと教育、産業振興と連携、健康と福祉、環境、文化の振興と併せ施設整備の方向付け、待ったなしの行政改革など広範にわたっており、この三年間の実施計画は、将来指針であり議会の果たす役割も重要であると認識するものであります。

議会の喫緊課題は、各会派から提出された議員定数、議員報酬等々の議会改革を協議決定して議会活性化等監視権、政策立案の充実をはかりたい。

あけましておめでとうございます

- 議長 藤原 幸作
- 副議長 堀井 克見
- 議員 千田 正英
- 議員 戸田 俊樹
- 議員 児玉 春雄
- 議員 澤井 昭二郎
- 議員 藤原 幸雄
- 議員 佐藤 恵佐雄
- 議員 小林 義悟
- 議員 佐藤 義久
- 議員 赤平 末次郎
- 議員 藤原 典男
- 議員 佐藤 幸孝
- 議員 佐藤 昇
- 議員 伊藤 博
- 議員 伊藤 悦
- 議員 菅原 栄和
- 議員 中川 光博
- 議員 大谷 貞廣
- 議員 西村 武

事務局職員一同

(議席順)

2008年

12月定例会 8日~18日

全案可決

一般会計補正予算

補正額

1億4,595万円

総額

121億3,650万9千円

歳出の主なもの

- ・福祉灯油購入助成金
- ・医療扶助費
- ・道路改良工事

特別会計補正予算

単位：千円

国民健康保険事業特別会計	補正 1,385	総額 3,589,100
介護保険事業特別会計	補正 49,869	総額 2,378,202
農業集落排水事業特別会計	補正 △834	総額 204,234
下水道事業特別会計(3号)	補正 14,920	総額 1,804,199
下水道事業特別会計(4号)	補正 2,536	総額 1,806,735
有線放送事業特別会計	補正 79,974	総額 122,901

企業会計補正予算

単位：千円

水道事業会計		
・収益的収入	補正 716	総額 567,879
・収益的支出	補正 7,381	総額 549,535
・資本的支出	補正 21,934	総額 462,118

提出された議案

- ・ 潟上市長期継続契約を締結することができ
る契約に関する条例(案)について
- ・ 潟上市議会議員及び潟上市長の選挙におけ
る選挙運動用自動車の使用の公営及び選挙
運動用ポスターの作成の公営に関する条例
の一部を改正する条例(案)について
- ・ 潟上市非常勤の特別職職員の報酬及び費用
弁償に関する条例の一部を改正する条例
(案)について
- ・ 潟上市国民健康保険条例の一部を改正する
条例(案)について
- ・ 潟上市工場等設置奨励条例の一部を改正す
る条例(案)について
- ・ 潟上市道路占用料徴収条例の一部を改正す
る条例(案)について
- ・ 潟上市都市公園等6施設の指定管理者の指
定について
- ・ 潟上市飯田川社会福祉会館の指定管理者の
指定について
- ・ 潟上市飯田川高齢者生きがい対策創作館の
指定管理者の指定について
- ・ 潟上市昭和デイサービスセンターの指定管
理者の指定について
- ・ 潟上市昭和在宅介護支援センターの指定管
理者の指定について

〔採択〕

- 老人福祉施設事業所対策についての陳情書
付託 社会厚生常任委員会
- 労働者派遣法の改善のための意見書を提出することを求める陳情書
付託 総務常任委員会
- 介護保険制度の抜本的改善を国に求める意見書採択を要請する陳情書
付託 社会厚生常任委員会
- 医師・看護師不足を解消し、安心して地域医療を進めるために国・県に意見書提出を求める陳情書
付託 社会厚生常任委員会
- 特別支援教育支援員の配置に関する陳情書
付託 文教常任委員会

- 雇用・能力開発機構の存続にかかわる要望活動について（依頼）
付託 産業建設常任委員会

- 飯田川公園（通称「ふたあらの丘」）周辺の環境整備についての陳情書
付託 総務常任委員会

- 三吉神社相撲場の環境整備についての陳情書
付託 総務常任委員会

〔継続審査〕

- 豊川小学校を存続させ、地域社会の活性化と発展を求める陳情書
付託 文教常任委員会



▲ 12月定例会を傍聴する皆さん

潟上市豊川財産区管理委員の
選任に同意

- 氏名 大沢 巖
住所 潟上市昭和豊川上虻川
- 氏名 川上 勝夫
住所 潟上市昭和豊川竜毛
- 氏名 佐々木 良一
住所 潟上市昭和豊川岡井戸
- 氏名 石川 久哲
住所 潟上市昭和豊川山田
- 氏名 藤原 三男
住所 潟上市昭和豊川上虻川
- 氏名 佐々木 昭一
住所 潟上市昭和豊川槻木
- 氏名 斉藤 勇
住所 潟上市昭和豊川槻木

（敬称は省略させていただきました）



市政
問を
う

男鹿衛生センターへ 委託した場合の 財政不安について



佐藤 義久 議員



昭和衛生センター

昭和一〇年、機械は五、六年に一度は修繕、オーバーホールをして延命を図るべきであります。最近は統一向けて、修繕を最小限に抑えて来ています。長い目で見れば、経費

問 休止しようとする昭和衛生センターは築後21年目で耐用年数があり、設備の維持管理費は、19年度で4千2百万で済んでいます。男鹿地区衛生センターは全体で3億1千2百万円。さらに18年間で1億1千万円の財政調整基金を使っています。

答 この件は、潟上市廃棄物減量等推進協議会より答申を得て、全員協議会を2回開催し、9月議会で報告、了承したものと理解し、男鹿地区組合へ加入申し入れをしたもの、天王地区の3団体、潟上市衛生対策協議会説明会を開催、10月末に同意書を事務組合に送付したところです。建築物は10年、機械は5、6年に一度は修繕、オーバーホールをして延命を図るべきであり、最近は統一向けて、修繕を最小限に抑えて来ています。長い目で見れば、経費

問 例え、他市し尿処理場では運転一括管理業務委託を採用しており、総合メンテナンス委託で金額は1億9千万円程で男鹿地区組合の倍の量を処理との事ですから、市は、昭和衛生センターを維持し、歳出5千6百万円程度で運転は可能だと見込めませんか。

答 放流が環境面で疑問との事ですが、厳しい水質基準のもと管理されており、問題となったことはない。水洗化も急激な上昇は望みず、処理量は緩やかに減少すると思われ、早期に統合し、経費削減を図ります。

は増加、現有施設の内、男鹿で処理すると年間、千五百万円ほど経費削減になります。

の民間委託導入は、単価の比較のみでなく、検討し、最善の方法での運営を提言しています。



運転作業(昭和衛生センター)

市政問をう

豊川小学校
統廃合の行方は

中川 光博 議員

問 豊川小学校の統廃合の問題が浮上してから3年が経過しています。また平成13年には危険建物と認定されずで7年が経過しました。中国四川省地震の経験を待つまでもなく、強い地震での人的被害の発生を想定したら結論の先延ばしは許されませんか。

危機管理の点からも最優先で子どもの安全・安心を確保することです。すぐにも大久保小学校に一時避難すべきではないでしょうか。

改築あるいは統廃合について、いつまでに結論が出て、いつ議会や住民に説明しますか。



豊川小学校

答 19年12月の潟上市学校教育適正化検討委員会の答申をふまえ、保護者会、教職員、豊川コミュニティ推進協議会、豊川小学校改築促進委員会、地域審議会等へは答申内容を説明してきました。

極めて重要な問題です。正に教育百年の体系であります。この後も、子どもたち何が一番大事なのか、子どもたちの教育環境はどうあるべきなのか、地域の方々にご理解いただき、判断材料が整った時点で決断します。

子育て支援について

問 社会の構造が変化し、子育て支援は乳児期・幼児期・学童期と息の長い継続した支援が必要です。

その中で、本当に支援の必要などところへ支援を届ける必要があります。

乳児期に強いストレスを抱えている支援の必要な家庭を見つける方策として、乳児の生後4ヶ月までの家庭に全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を始めたいかがですか。

また母子保健・児童福祉・子育て支援の連携を今後どのように進めますか。さらに、民間の潟上市子育てネットワーク協議会とどのように協働していきますか。

答 こんにちは赤ちゃん訪問事業について来年度から実施します。訪問機会を強化し母子の心身の健康状態の把握に努めます。児童相談の件数は、19年度で36件、前年より4件増加しています。これらのケースについては、継続的に家庭訪問や



若竹幼児教育センター

児童相談所等によるカウンセリングを実施しています。また、問題の発生防止を含め、母子保健担当・児童福祉担当はじめ関係機関との情報共有を図ります。子育てネットワーク協議会については、さらに輪が大きくなることを願っています。これまで以上にサポートや情報提供し、会議開催時には職員を出席させ共通理解を図っていきます。



市政
問を
う

産業の振興は



大谷 貞廣 議員

問 県立大学と地域再生計画実施への連携、協力協定を締結したその計画方針は。

答 地産地消と食育の推進強化、地域農林水産物を活用して新規特産物の開発、既存特産品の高度化を促進しブランド化の実現、地産地消など付加価値の創造と高度化の取り組みを進める上で、加工技術と品質管理対策向上のための人材育成を目指し潟上市の活性化を図っていきます。

問 昭和工業団地への企業誘致活動は。

答 誘致は情報収集とトップセールスが重要ととらえています。16企業・2団体による潟上市企業懇談会を11月に立ち上げ、市内企業の情報交換、ネットワークづくりなど、この会が起爆となり新たな誘致のできる場であってほしい。バイオエタノール製造実証プラント建設の決定、新たな企業進出も決定しています。新たな助成制度も視野に入れる企業誘致活動を継続します。



昭和工業団地

問 国の食糧供給力が弱く国内の農業資源の有効活用など手段を講ずる必要があるとされている。本市の耕作放棄地・不作付地の活用は。

答 国は食糧・農村基本計画の見直し、国内農業の体質強化による食糧自給率の

総合型地域スポーツクラブ設置を

問 誰でもいつでも好きなレベルでスポーツを楽しめるコミュニティとして、総合型地域スポーツクラブ設置の考えは。

答 平成12年度国の重点施策としてスポーツ振興基本計画が策定された。競技スポーツと異なり、子供、大人、高齢者、老若男女すべてが対象、住民参加型・住民主導型のクラブであり自主運営が基本。本市では昭和ボートクラブが平成17年6月に設立、現在会員数60名ほどで軽スポーツを多種目にわたって実践。地域住民の実態やニーズ、体育

確保。担い手の育成や生産基盤である農地の確保、有効活用の推進に努め遊休農地の農業上の利用促進啓発活動として、集落座談会で利用集積、担い手に斡旋等をしていきたいと考えております。

施設の利用状況等を把握しながら設立に向けた情報提供、既存のクラブ運営のより充実と普及を積極的に支援をしていきます。



グランパスくらかけ

市政問をう

子供の健康保険証について



藤原 典男 議員

問 国民健康保険税の滞納世帯で保険証のない18歳以下の子供には、健康と人権を守る立場から正規の保険証を発行すべきだが市の対応について伺いたい。

答 福祉医療費受給者の対象者については資格証明書の交付はしていません。本市では子供の健康を重視し18歳以下の子供への短期被保険者証の一律交付を平成21年1月からすることで準備を進めております。

市営住宅の家賃減免制度について

問 市営住宅に居住している世帯が病気、失業などで急激に収入が減った場合には申請により家賃を減免したり徴収猶予する制度があるが前年の所得を基にしている所以对応が遅い。国保や、固定資産税のように即応性のある制度に改善する必要があるのではないか。

答 減免の際に必要な書類の所得証明については前年の収入が基礎となっており、ことから現状では著しく収入が低額となった場合でも減免及び猶予する事情に当たらない場合もある可能性がります。このため制度の即応性という観点から必要性を検討し必要と判断した場合には速やかに対応します。



市営住宅

後期高齢者医療保険料滞納者の保険証の扱い

問 後期高齢者医療制度は年金月額1万5千円以下の方は直接納付ですが、滞納者が全国的に数十万人といわれています。このまま経過すると病気がちな高齢者から保険証を取り上げることになるが本市での対応を伺いたい。

答 保険料の滞納が特別な理由もなく一年以上となる場合にはやむなく資格証明書の発行となります。高齢者ですので十分な状況を精査の上、慎重な判断が必要です。運用は制度上秋田県後期高齢者広域連合での対応となりますが資格証等にならないよう県、国に提言しています。

農業・漁業・中小企業への支援策について

問 原油高騰、生活物資価格上昇で各事業者の皆さんは長期にわたり経営が大変です。本市の支援策は。

答 農業では国・県の施設設備に補助、「夢プラン応援事業」の拡大等の整備の申請、採択などへの支援をし、従前どおりの助成措置を進めます。中小企業への支援策はセーフティ保証制度の活用、指定業種を618業種に拡大しておりますのでこの優遇措置が有効活用できるように申請の支援やPRをしていきます。庁内に対策会議を設置しました。



市政
問を
う

定額給付金を



佐藤恵佐雄 議員

問 食料品などの急騰が家計や中小企業の経営を直撃している現状であります。

市民が抱えている最も大きな不安の一つは、この先の暮らしはどうなってしまうのかということでありませう。

本市としても最善の策を考えていると思うが、支給方法と給付総額がどのくらいになるのか、また、給付金の効果、考えについて伺いたい。

答 給付方法をはじめ所得制限等も含めて各自治体で統一されていないと、住民に不信感や不安、混乱を与えたり、あるいは振り込め詐欺等につけいるすきをつくることにもなりかねませんので慎重に対応していくことが肝要と考えます。

給付金の総額については所得制限なしで試算したところ10月末現在の人口で約5億4千万円が給付されます。

この事業の目的である住民への生活支援および地域経済の活性化という点により効果の高いものとなるよう努めていく必要があると考えています。

除雪対策は

問 今冬の除雪計画路線延長と除雪車両および委託業者が昨年比べてどうなのか。

また、特に除雪作業の対応が地域市民から好ましくないという意見が出た場合のために、地域の代表者から直接業者に連絡できる体制にしてはどうか。また、すべての業者は24時間体制になっているのか。

答 除雪計画路線は、市道延長の約9割に相当する35.1キロメートルとなっております。除雪車両につい



市道の除雪

ては市直営が7台、委託業者44社による車両74台、計81台の体制を組んで対応しております。

業者への連絡体制は、指示命令系統の一本化を図り効率的な除排雪を実施するため、まずは自治会長より問題発生の際に対策本部あてに連絡をいただきたいと思っております。

次に委託業者の体制については、市長を本部長とする湯上市豪雪対策本部の設置によって常時24時間体制を取ることとしております。

携帯電話の回収を

問 日本中の使い終わった携帯電話を集めると世界有数の貴金属鉱山の埋蔵量に匹敵すると環境省は訴えております。

本県では06年、大館市が全国で初めて小電回収を始めた先進地であり今年10月からは回収範囲を全県に拡大しておりますが当市としてのこれまでの取り組みと今後の計画はどうなのか。



使用済携帯電話の回収を

答 10月から対象エリアを拡大し県内94カ所に回収ボックスを設置と回収するもので本市ではナイス追分店に設置されております。

本市でも広報誌に掲載し、情報提供ならびにご協力を願っているとあります。

今後は調査結果に基づき県と連携、協力しながらリサイクル事業を推進してまいりたいと考えております。

委員会のうごき

総務 Q&A

市はどう答えたか

委員長 大谷 貞廣
副委員長 戸田 俊樹
委員 佐藤 恵佐雄
委員 佐藤 幸孝
委員 藤原 幸作



リース契約の公用車

● 潟上市長期継続契約を締結することができる契約に関する条例

問 長期継続にした場合コストダウンが見込まれるか

答 経費の削減についてもメリットの一つとして想定しています。

問 現に契約しているものについても契約を行うのか

答 商い習慣上定められている期間の残期間をもって契約期間とします。

問 長期継続契約した場合内容の確認や契約解除はできるのか。

答 通常の契約と同様に契約も解除できます。

● 潟上市議会議員及び潟上市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正する条例

問 現在、公費で負担しているものは、どのようなものがあるか。

答 選挙運動用の借り入れ燃料代、運転手の雇用賃金、ポスターの印刷代、選挙運動用通常葉書の郵送料であり、今回の改正で市長のビラの印刷代についても適用されるものであります。

問 ビラは一六、〇〇〇枚まで頒布できるということだが、どうやって確認しますか。また、交付を受けた証紙をビラに貼るのは誰か。

答 申請された一六、〇〇〇枚以内の枚数の証紙を選管が交付し、証紙の貼られた

ビラ以外は頒布できないこととなります。証紙は申請した方が貼らなければなりません。

● 潟上市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 連絡嘱託員71名分の名簿は各自治体へ配布していますか。

答 自治会長へは天王地区を5ブロックに分けて7月から11月前半に説明を行いその際に名簿を配布しています。

問 連絡嘱託員と自治会では保険の取り扱いはどうなっていますか。

答 連絡嘱託員は非常勤の特別職であり総合賠償保険の該当になります。自治会へは活動費の補助金に配布分をプラスして交付しており保険の該当になりません。

● 平成20年度潟上市一般会計補正予算



天王温泉 くらら

問 ふるさと納税をしていただいた方への対応をどのようにするのか。市の特産品の提供など、もっと迅速な対応ができないか。

答 市ではブルーメッセ花の大地での珈琲一杯無料券、スカイタワーの無料利用サービス、温泉くららの貸しタオル無料券のサービスを検討しています。現在は市の広報、礼状、市民歌のCDの提供で対応しています。

問 補正後の繰越金の残額は昨年より多すぎないか。

答 例年に比べれば多いと思いますが、除雪状況によつては緊急を要する経費の財源に充てたい。

委員会のうごき

社会厚生Q&A

市はどう答えたか

委員長 千田 正英
副委員長 伊藤 栄悦
委員 澤井昭二郎
委員 赤平末次郎
委員 伊藤 博

● 潟上市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 脳性まひの障害があり、産科医療制度、に加入していない医療機関の場合どうなるのか。

答 本制度に加入していない医療機関については、この保障はされませんが、現在、全国的に本制度に加入している病院、助産施設は、平成20年度12月2日現在の加入率は全国98.2%、秋田県では27事業所で100%です。

● 潟上市「飯田川社会福祉会館」「飯田川高齢者いきがい対策創作館」「昭和デイサービスセンター」「昭和在宅介護支援センター」の指定管理者の指定

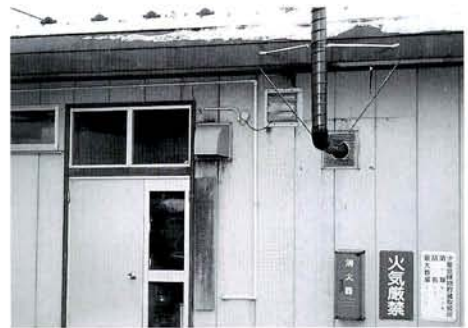
問 指定期間を3年にした理由は何か。また、指定管理者の選定においては、公募となっているが、公募によらない指定管理者候補者

の選定をした理由はなにか。

答 飯田川地区の2施設については、旧飯田川町から社会福祉協議会に管理運営を委託しており、福祉施設としての活用や地域の集会所として利用されています。昭和地区の2施設においても、開設当初から事業運営を昭和福祉会に委託しており、介護保険制度の指定事業所にもなっております。4施設については、施設の性格、設置目的等においても地域に密着した運営、施設機能の活用及び質の高いサービス提供など効果的な管理が達成できると判断しました。また、公共施設管理体制



昭和デイサービスセンター



飯田川高齢者いきがい対策創作館

の見直しの対象施設にもなっている事から、総合的に判断し、当分の間特定の者を指定管理者として指定したいと考えております。

問 昭和在宅介護支援センターの収入は増えているか。

答 収入合計で平成18年度4,276千円、平成19年度5,096千円となっています。

● 平成20年度潟上市一般会計補正予算

問 福祉灯油購入費助成金は2年連続で行う事になるが、次年度以降も定着していくものか。

答 経済対策としては継続が考えられますが、灯油購入助成としては価格が下がっているため出来ないと思います。

問 保険財政安定化事業拠出金の増と、後期高齢者医療制度との関連は。

答 関係はありません。レセプト80万円以上及び30万円以上の高額医療に伴うもので、県内市町村全体に高額医療に係る負担の平準化をはかるため、県国保連が見込んだ金額です。



委員会のうごき

産業建設&A

市はどう答えたか

委員長 西村 武
副委員長 藤原 典男
委員 小林 悟
委員 菅原 久和
委員 堀井 克見



元木山公園

● 潟上市都市公園等 6施設の指定管理者 の指定

問 6つの公園施設の指定管理者公募をなぜ一括で公募したのか。

答 体育施設は現在、3担当部署で受付しておりますが、現場責任者を常駐させ窓口一本化を図り、各施設の臨時職員も抱え込み、より利用しやすい環境を整備できますし、現在従事している職員2、3名も他課へ配置できます。

6施設の立地条件を活用しつつ通常管理費の削減に繋がります。

問 指定管理の契約期間を3年ではなく5年にしたのは。

答 対象施設は体育施設を含む通常の保守管理以外に使用申請の受付業務を抱えていることで、利用者へのサービス低下を招くことなく、混乱をきたす事等、より市民、地域とのネットワーク構築が必要なことからであります。市民・地域団体とのネットワーク構築及び芝管理整備に2、3年程費やすため、より効果を求めるとすれば3年目以降から実績を上げるため5年の指定期間としました。

指定管理者の自主事業開催により収益増を図り、将来的に全指定管理料からの1割程度のコスト削減を図ります。

問 プレゼンテーションを実施したなかで、提案された自主事業の内容は。

答 飯田川南公園で、景観上好ましくない雑木等、ポランテア育成と連携し伐採し、その雑木を利用しインテリア製品を造る。鞍掛

沼公園では、市民ボランティア（公園観光案内人）を育成し、公園全体の集客とPR化を図る。また、全施設に関わるもので、安心安全の観点から危険箇所や軽微な破損箇所は自前で機能回復に努めたいとの提案がありました。

問 住民からの苦情があったり、サービスが低下した場合の対応は。

答 指定管理者は現場に必ず職員を常駐させ、サービス低下無く、迅速な対応を心がける計画です。また、市民や利用者の満足度を確認するためアンケートを実施します。

苦情等があった場合改善指導をし、場合によっては解除もあり得ます。

● 平成20年度潟上市 一般会計補正予算

問 天王ふれあい交流センター指定管理料の増額は。

答 灯油1リットル74円の燃料費で見込んでいたが、



飯田川南公園

急激な燃料高騰に対応する分です。

問 もっと経営努力を求められるべきでは。

答 ご指摘のとおりで、今後「くらら」に対して更なる営業努力を求めています。

問 八郎湖が指定湖沼になったことによる農業集落排水事業の見通しは。

答 大崎地区は公共下水道へ接続し、湖岸と羽立地区は処理場の統合を検討しています。豊川地区は1千万円程度の改修予定です。



委員会のうごき

- 委員長 佐藤 義久
- 副委員長 中川 光博
- 委員 児玉 春雄
- 委員 藤原 幸雄
- 委員 佐藤 昇

文教 Q&A

市はどう答えたか

●平成20年度潟上市一般会計補正予算

問 小学校・中学校の燃料費が各学校でかなり差があるのはなぜか。

答 当初予算の置き方で差がでていきます。

問 臨時保育士賃金の補正の内容は。

答 0歳児の増加、障害児の増加、延長保育等による臨時保育士の増によるものです。

問 児童生徒派遣補助金は昨年と比較してどうか。補正があるのは成績が去年より良かったのか。

答 昨年度は約1600万円、今年度は補正後で1300万円です。開催地の場所にもよるので成績だけでは比較はできません。

問 時間外手当について当初予算はどのように置いているか。また労務管理上の指示命令はどうなっているか。

答 年間で4月分給料月額6割を当初予算に置いています。特殊事情があれば上乘せします。残業をする場合、課長に伺いをし、翌日に報告書を提出しています。

問 天王小学校の英語活動支援の内容は。

答 23年度からの新指導要領に伴いその準備に入ります



が、3学期の総合的な学習の時間を活用します。支援員を入れることでさらに効果が上がる。それが実証されたので国・県と



ALTによる授業

要因かと思われる。要因かと思われる。

問 市学童相撲大会、三吉神社相撲大会が中止になったのはなぜか。

答 昨年まで実施していましたが、飯田川相撲スポ少などが休止になっていいるなど競技人口が減っているためです。来年は市相撲連盟とも協議し潟上市以外にも呼びかけます。

問 工事の指名競争入札は何社でおこなうのか。

答 指名競争入札は1件5社以上、随意契約は見積徴収1件3社以上です。

問 体育施設の工事請負費の落札率が低い。予算計上時にどのように置いたか。

答 見積書を添付して設計内容を建設課に委託して予算計上しております。発注時にはさらに単価などの変更があるので再度設計審査をしております。また、落札率が低いのは最低制限価格を設けていないことも



広域組合議会

男鹿地区消防一部事務組合

12月19日、定例会を開催し、次の議案を全会一致で認定並びに可決しました。

◎平成19年度一般会計決算並びに特別会計決算

一般会計の歳入決算額13億4,767万7千円で主に2市1村の負担金となっています。

男鹿市7億3,326万2千円
 潟上市4億5,090万4千円
 大潟村1億2,769万7千円
 歳出決算額13億4,221万5千円で実質収支額は555万円となりました。

◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

◎職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例

◎平成20年度一般会計補正予算(第1号) 179万2千円減額、総額14億532万8千円としました。

◎平成20年度大型化学消防車等特別会計補正予算(第1号) 6万5千円を追加し、総額1,053万5千円としました。

◎監査委員の選任。任期満了による議員の選任

湖東地区行政一部事務組合

12月22日、定例会を開催し、次の議案を原案どおり可決しました。

◎平成20年度一般会計補正予算

75万7千円を増額、歳入歳出予算総額5億8,601万6千円となりました。

歳入

繰越金:

1,420万9千円

分担金及び負担金:

△1,305万2千円

組合債:

△40万円

歳出

人件費等:

△3万1千円

職員採用に伴う被服:

81万9千円

総合事務組合負担金:

△80万円

緊急援助隊装備等備品:

56万5千円

新型インフルエンザ感染防止資機材:

36万9千円

八郎潟分署玄関改修:

34万7千円

不用額:

△51万2千円

男鹿地区衛生処理一部事務組合

12月24日、定例会を開催し、次の議案を全会一致で認定並びに可決しました。

◎平成19年度決算を認定

歳入2億8,700万2,443円。歳出2億8,113万37円。差引き、587万2,406円です。

◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例。

◎職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例。

◎平成20年度一般会計補正予算。

歳入は前年度繰越金を計上したほか、財政調整基金利子を増額措置し、歳出は、消耗品費、修繕料、委託料の契約差金等を減額、人件費、財政調整基金への積立金、燃料費、光熱水費の増額を設置し、歳入歳出593万7千円を追加し、補正後2億9,607万6千円です。

議会改革 本格スタート



各会派から改革項目出揃う

潟上市議会の議会改革が本格的にスタートいたしました。11月19日、全員協議会を開催し、各会派から出された議会改革項目が説明され今後のすすめ方について協議いたしました。今後、各会派から出された改革項目を検討してまいります。



改革項目	各会派からの提案
開かれた議会の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会フォーラム（市民との意見交換会）の開催 2 議会報告会の開催 3 インターネットでの議会中継（ライブ・録画）、イントラネットによる議会中継 4 夜間、休日議会の開催 5 傍聴者への資料の配布（一般質問時） 6 審議会の審議内容をホームページで公開
監視機能の強化	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算・決算委員会の設置 2 一般質問の一問一答制の採用と回数制限の見直し 3 質問要旨通告に対する当局答弁書の事前提示 4 常任委員会について
政策立案機能の強化	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会関係に特化した図書室の充実 2 法務専門官の拡充 3 政務調査費について
行政改革の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1 議員定数について 2 議員報酬について 3 費用弁償について
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1 議員研修視察について 2 議会広報について 3 長の指揮下にある各種審議会等附属機関の委員に議員は就任しない（法定以外） 4 潟上市議会会派規程の一部改正

私 もひとつこと



去る12月10日、潟上市議会定例会の2日目を傍聴する機会を得ました。

傍聴することとなった発端は、11月25日に行われた潟上市自治会町内会長会議での藤原議長挨拶で「議会を傍聴する市民が多ければ、議会自体にもっと活力が出ると思えます」とのお話に後押しされたもので、今回早速議会に足を運びました。

当日は、自治会役員と一般市民合わせて30名ほどの傍聴者で、傍聴席にはまだ余裕がありました。開会時間10時となり、行政側多数、議員20名で議会が始まりました。議員一人60分の持ち時間で、午前中は3名の議員による「し尿処理問題」・「小学校の統廃合の行方」・「子育て支援について」・「産業振興」等々について、収集したデーターを基に質問され、それに行政側から答弁されるというやり取りでした。時間一杯使い質問され



る議員、早めに終わる議員それぞれであり、答弁内容に満足せず、再三質問された議員もおりました。

当日知りえたことは、質問は3回までしか出来ないことです。持ち時間を有効に使い、市民がわかりやすく、納得のいく質疑応答を期待します。また、一般市民に情報の開示されていない質問もあったので、これからは、選挙で投票すれば終わりではなく、積極的に市民一人ひとりが傍聴する機会を持って市政に参加して行くようではありませんか。

2時間の傍聴でしたが、見て聞いてよい経験をさせてもらいました。これからも「住んで良かった街づくり」「発展する潟上市」実現に議員の頑張りを期待します。

飯田川飯塚
山平千喜雄さん

議長交際費を公表

議長交際費は、市政の円滑な執行を図るため、議長等が議会を代表して、外部との交際上必要とされる経費です。

議会では、議長交際費支出状況の概要について、年4回発行する「議会だより」で市民の皆様にお知らせしていきます。

平成20年10・11・12月分 副議長の代理出席を含みます (単位:円)

項目	内 訳	件 数	金 額
お祝い	10/11 第4回元木山選抜マスターズ540 野球大会	22件	131,000
	10/15 潟上市秋季ゲートボール大会		
	11/5 潟上市連合婦人会・消費者問題研修会		
	11/15 第4回潟上市社会福祉大会		
	12/5 農業委員との懇談会 等		
合計		22件	131,000

10月	12件	79,000円	合計	22件	131,000円
11月	8件	40,000円			
12月	2件	12,000円			

筆塚 (ふでづか)

昭和久保(天神下)



この「筆塚」は、菅原源八翁の門弟たちが、その徳を慕って報恩のため、師の存命中に使い古した筆を埋めて明治三年(1870)に建立した顕彰の碑です。

題字撰文は、当時秋田藩で高名な漢学者、平元謹齋の書で、表面には、翁の人物概要を誌してその功績を称えられています。



編集後記

百年に一度と言う景気悪化は、企業の人員削減にまでおよび雇用不安は大きな社会問題に発展している。生活者を守る視点に立って国、地方は上げて、雇用対策を迅速に行うべきであり、それこそ、政治、行政に課せられた責任であると思う。

激動する地域経済・社会情勢の中にあって地方議会の議員として責任の重さを痛感している昨今である。本年は市民の皆様にとって明るい最良の年であることをお祈りいたします。

(佐藤記)

- 編集委員長 小林 悟
- 編集委員 伊藤 栄悦
- 編集委員 中川 光博
- 編集委員 菅原 久和
- 編集委員 児玉 春雄
- 編集委員 大谷 貞廣
- 編集委員 佐藤恵 佐雄